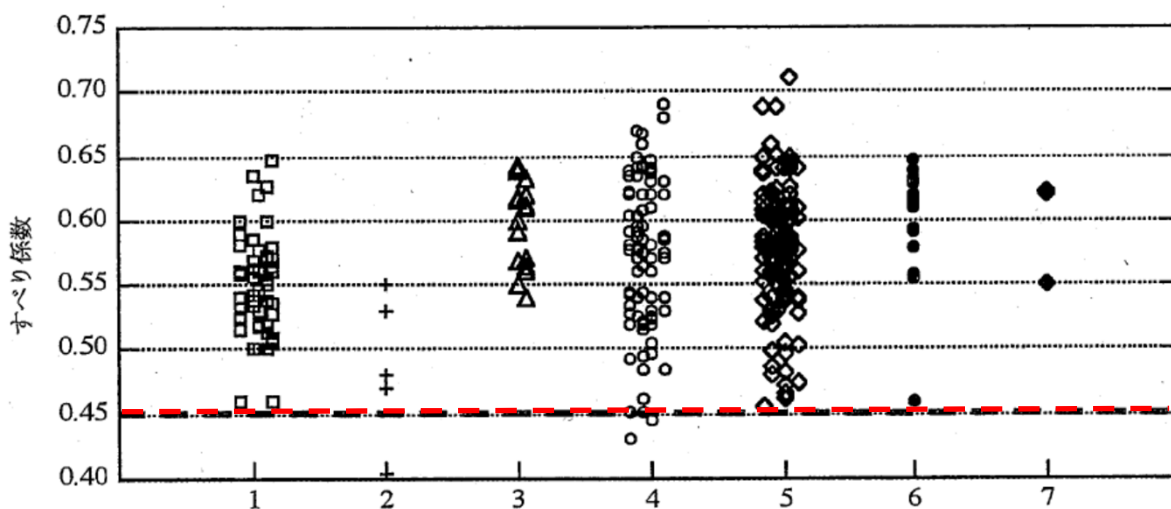


鉄骨工事 Q&A	工作	摩擦面処理	制定	2011年7月1日
			改訂	2019年4月1日

Q. 発せい(錆)促進剤や溶融亜鉛めっき面へのりん酸塩処理を採用する場合の留意点は？

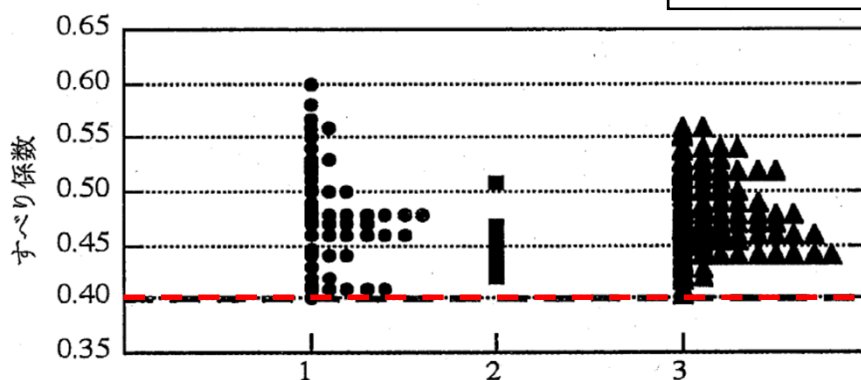
A.

発せい(錆)促進剤もりん酸塩処理も工事監理者の承認もしくはすべり試験が必要でしたが、2018年に改定されたJASS6ではこれらの使用が標準として認められました。ただし、発せい(錆)促進剤の場合は、黒皮除去も同時に行うものは認められておらず、また、下地処理の管理、希釈条件の確認、塗布後の時間確保に注意が必要となります。発せい(錆)促進剤(Q&A、A-2-13参照)もりん酸塩処理(Q&A、A-7-23参照)も、メーカーの取り扱い仕様を十分に参考にした上で接合部の製作を行う必要があります。参考までに、過去に行われた発せい促進剤、りん酸塩処理の試験結果を示します。



発せい促進剤の場合のすべり係数値
 組合せ区分
 発せい促進剤の場合の組合せ
 []内:部材処理、()内:側板処理

- 1: [グラインダ処理+促進剤A]+(ブラスト処理)
- 2: [ブラスト処理+促進剤A]+(ブラスト処理)
- 3: [グラインダ+促進剤A]+(グラインダ処理+促進剤A)
- 4: [グラインダ+促進剤A]+(ブラスト処理+促進剤A)
- 5: [ブラスト処理+促進剤A]+(ブラスト処理+促進剤A)
- 6: [グラインダ処理+促進剤B]+(ブラスト処理+促進剤B)
- 7: [ブラスト処理+促進剤B]+(ブラスト処理+促進剤B)



りん酸塩処理の場合のすべり係数値
 組合せ区分
 りん酸塩処理の場合の組合せ
 []内:部材処理、()内:側板処理

- 1: [めっきブラスト処理]+(めっきブラスト処理)
- 2: [めっきブラスト処理]+(めっきりん酸塩処理)
- 3: [めっきりん酸塩処理]+(めっきりん酸塩処理)

出典:建築鉄骨工事の新たな課題への取り組み

(一社)日本建築学会 鉄骨工事運営委員会調査研究報告会・資料集 2010

(一社)日本建築学会 鉄骨工事技術指針・工場製作編、2018